

# Windows および Microsoft Office を Mac で使用するためのライセンス

この簡易ガイドはすべてのボリューム ライセンス プログラムを対象とします。

## 目次

概要 .....	1
この簡易ガイドの更新内容 .....	1
詳細 .....	1
Mac 用 Windows オペレーティング システムのライセンス .....	1
Microsoft Office for Windows と Microsoft Office for Mac のライセンス .....	4
よく寄せられる質問 (FAQ) .....	6

## 概要

このライセンス簡易ガイドでは、Windows オペレーティング システムと Microsoft Office System を Apple Mac オペレーティング システム コンピューター上で実行するためのライセンスに関してよく寄せられる質問を紹介します。

## この簡易ガイドの更新内容

これは、2015 年 8 月に発行された以前のバージョンの代わりとなるものです。Mac 用の Windows 10 および Office 2019 のライセンス に関する更新情報が反映されています。

## 詳細

### Mac 用 Windows オペレーティング システムのライセンス

マイクロソフトでは、完全に起動可能なフル (完全版) オペレーティング システムと、既にインストールされたフルオペレーティング システムに上書きインストールされるアップグレード オペレーティング システムを区別しています。

フルの Windows オペレーティング システムのライセンスは、マイクロソフト ボリューム ライセンス プログラムでは提供されません。フルの Windows オペレーティング システムのライセンスは、OEM (相手先ブランド供給) によって PC にプレインストールされた Windows を入手することで取得できます。ライセンス取得済みの[対象オペレーティング システム](#)がインストール された PC をお持ちの場合は、ボリューム ライセンスを通じて Windows 10 Pro アップグレード ライセンス または Windows 10 Enterprise アップグレード ライセンスを購入することができます。

## Windows および Microsoft Office を Mac で使用するためのライセンス

Apple Mac オペレーティング システムは対象オペレーティング システムであると見なされています。したがって、ライセンス取得済みの Mac オペレーティング システムがインストールされた Mac に対して、Windows 10 Pro アップグレード ライセンスまたは Windows 10 Enterprise アップグレード ライセンスを購入することができます。

### シナリオ

Mac 上で実行する Windows のライセンス取得オプションはシナリオによって異なります。以降では、最も一般的なシナリオについて説明します。

注: ボリューム ライセンスを通じて取得した Windows アップグレードを展開するためにフル インストール メディアが必要な場合は、[マイクロソフト ボリューム ライセンス サービス センター \(VLSC\)](#) からファイルをダウンロードするか、マイクロソフト代理店から物理メディアを発注できます。

### シナリオ 1: Apple Mac 上の Apple Boot Camp の下で 2 番目のフル オペレーティング システムとして Windows をインストールして実行する

既にインストールされている Mac オペレーティング システムに加えて、Apple Boot Camp を使用して 2 番目のフル オペレーティング システムとして Windows を Mac にインストールできます。コンピューター上に Mac オペレーティング システムを残すこのシナリオに必要な Windows ソフトウェア ライセンスを取得するには、ボリューム ライセンスを通じてソフトウェア アシユアランス付きの Windows Enterprise アップグレードを購入してください。Windows 用のソフトウェア アシユアランスでは、コンピューターに対象オペレーティング システムがまだインストールされ実行されている場合でも、そのコンピューター上で Windows Enterprise を実行することが許可されます。

また、ユーザーが Windows Software Assurance per User または Windows Virtual Desktop Access (VDA) per User のライセンスを取得している場合、Mac に Windows 7/ 8/8.1/10 Pro のライセンスを取得すると Windows Enterprise をローカルにインストールできます。

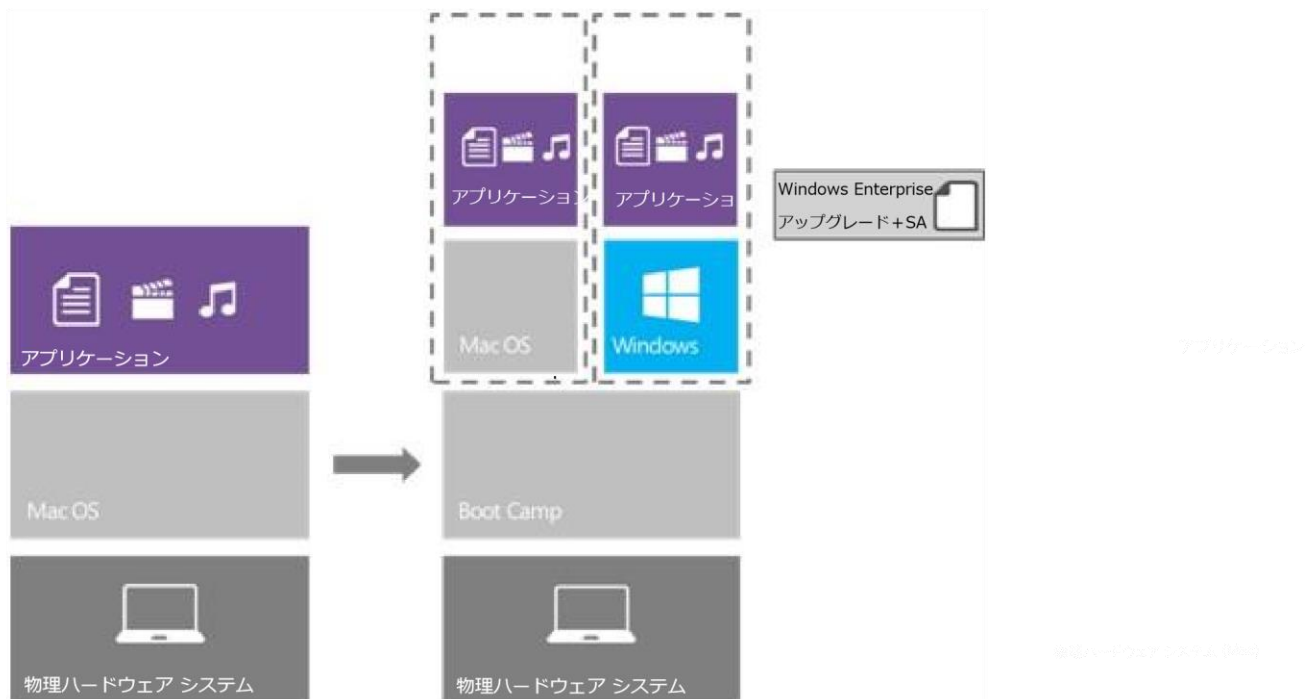


図 1: Mac 上の Apple Boot Camp の下で 2 番目のフル オペレーティング システムとして Windows をインストールして実行する

## Windows および Microsoft Office を Mac で使用するためのライセンス

### シナリオ 2: サードパーティの仮想化ソフトウェアで実行する Windows をインストールする

Mac 上で Windows を実行するもう 1 つの選択肢は、仮想マシン内で実行するゲストオペレーティングシステムの形で、Windows を 2 番目のフルオペレーティングシステムとしてインストールする方法です。このシナリオでは、フルオペレーティングシステムのライセンスを取得してインストールする必要があります。シナリオ 1 と同様に、ボリュームライセンスを通じてソフトウェアアシュアランス付きの Windows 10 Enterprise アップグレードを購入することで、このシナリオに必要なライセンスを取得することができます。

また、ユーザーが Windows Software Assurance per User または Windows Virtual Desktop Access (VDA) per User のライセンスを取得している場合、Mac に Windows 7/8/8.1/10 Pro のライセンスを取得すると Windows Enterprise を仮想マシンにインストールできます。

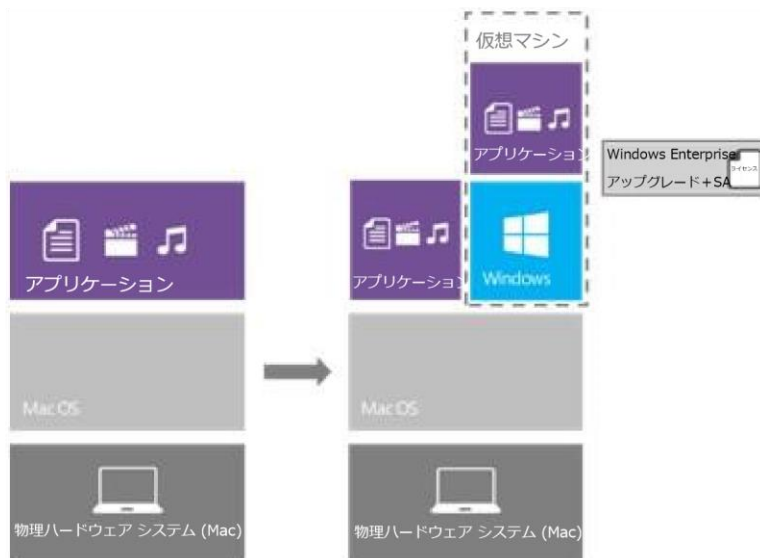


図 2: サードパーティの仮想化ソフトウェアで実行する Windows のライセンス

### シナリオ 3: Apple Mac オペレーティングシステムを Windows に (アップグレードして) 置き換える

注: これは技術的に困難なため一般的なシナリオではありませんが、マイクロソフト ボリューム ライセンスでは許諾されています。

ソフトウェアアシュアランスが付属していない Windows Pro アップグレードライセンスまたは Windows 10 Enterprise アップグレードライセンスを Mac 用に購入した場合、アップグレードライセンスの条件により、Windows Pro または Windows Enterprise アップグレードを導入する前に、対象オペレーティングシステム (Mac オペレーティングシステムなど) を削除する必要があります。Windows アップグレードソフトウェアは Windows 以外のオペレーティングシステム上に書きインストールするように設計されていないため、ボリュームライセンスのお客様は、フル Windows オペレーティングシステムのメディア (ソフトウェア) をマイクロソフトから入手することでこのアップグレードを実行できます。

## Windows および Microsoft Office を Mac で使用するためのライセンス

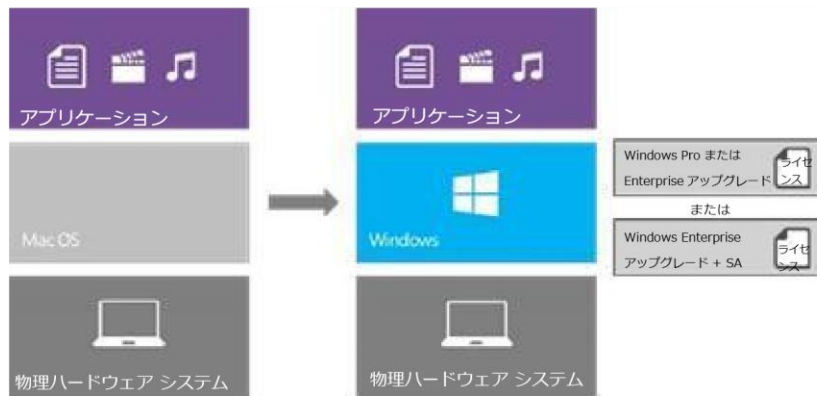


図 3: Mac OS を Windows に置き換え

### シナリオ 4: Windows 仮想マシン (VM) に Mac からリモート アクセスする

Mac に対して、またはユーザーが Windows Virtual Desktop Access (VDA) サブスクリプション ライセンスを取得すると、データセンター内のサーバー上で実行されている Windows 仮想マシンに仮想デスクトップ インフラストラクチャ (VDI) を介してリモート アクセスする権利が付与されます。

**注：**有効なソフトウェアアシュアランスが付属している Windows Enterprise アップグレードを割り当てたデバイスは、VDI アクセスもカバーします。

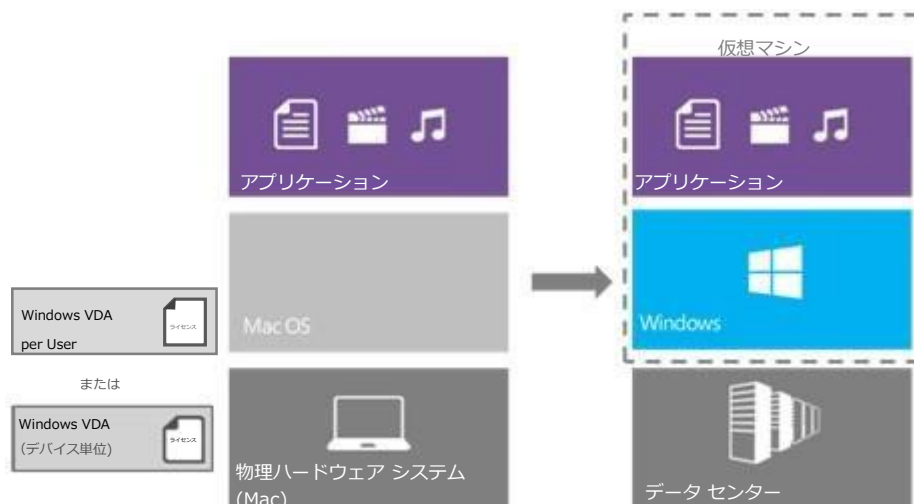


図 4: サーバー上で実行されている Windows 仮想マシンに Mac からリモート アクセスする

## Microsoft Office for Windows と Microsoft Office for Mac のライセンス

Microsoft Office System for Windows および Microsoft Office for Mac が "デバイス単位" でライセンス供与される場合、ソフトウェアを使用するには、各 Microsoft Office ライセンスを 1 台の物理ハードウェア システム ("ライセンス取得済みデバイス") に割り当てる必要があります。Microsoft Office を "ユーザー単位" でライセンス供与される場合 (Office 365 を通して\*)、ソフトウェアを使用するには、各ライセンスを 1 ユーザーに割り当てる必要があります。

ボリューム ライセンス契約に基づいて取得した場合、Microsoft Office 製品のライセンスはプラットフォーム 独立型ライセンスと見なされます。これには、Microsoft Office Standard for Windows、Microsoft Office Professional Plus for Windows、Office for Mac、および個別の Microsoft Office プログラム (Windows 用と Mac 用の Microsoft Word、Microsoft Excel スプレッドシート ソフトウェア、Microsoft PowerPoint プレゼンテーション グラフィックス プログラム、Microsoft Outlook メッセージングおよびコラボレーション クライアント ソフトウェア) が含まれます。

## Windows および Microsoft Office を Mac で使用するためのライセンス

プラットフォーム独立型 ライセンスを取得したソフトウェアは、最初にライセンスを取得した製品バージョンまたはそれ以前のバージョンを使用している限り、任意のコンピューター プラットフォーム (PC、Mac など) 上で使用できます。たとえば、

Office Standard 2016 for Windows のライセンスを取得しているお客様は、Office Standard 2013 for Windows または

Office for Mac 2011 を使用できますが、Office 2016 for Mac Standard は使用できません。お客様が、Office 2016 for Mac がリリースされた時点で Office Standard 2019 for Windows ライセンスを対象とする有効なソフトウェア アシユアランスを所有していた場合は例外です。

ボリューム ライセンスのお客様は、更にそのソフトウェアおよび以前のバージョンのソフトウェアの任意の数のコピーを、物理または仮想環境内のライセンス取得したデバイスにインストールして使用することができます。

プラットフォーム独立型ライセンスでは、ライセンスを取得したバージョンの代わりに、利用可能な別のプラットフォームのバージョンのコピーを 1 つ以上実行することができます。繰り返しますが、最初にライセンスを取得した製品バージョンまたはそれより前のバージョンでなければなりません。さらに、同じ "ライセンス取得済みデバイス" 上で実行する必要があります。

製品スイートのコンポーネントはプラットフォームのバージョンによって異なる場合があります。そのため、プラットフォーム独立型の権利を行使する場合、両方のプラットフォーム バージョンに共通するコンポーネントのみを使用できます。たとえば、Office 2016 for Mac Standard のライセンスを取得したお客様が Office Standard 2013 を実行しようとする場合、Office Standard 2013 に含まれているコンポーネントのみを実行できます。たとえば、Lync を実行する権利はありませんが、OneNote を実行する権利はあります。

ライセンスの適用製品	プラットフォーム独立型での同等エディション
Office 365 ProPlus	Office 365 ProPlus*
Office 365 Business	Office 365 Business*
Office Professional Plus 2013 for Windows	Office for Mac 2011
Office Standard 2013 for Windows	Office for Mac 2011
Office Professional Plus 2010 for Windows	Office for Mac 2008
Office Standard 2010 for Windows	Office for Mac 2008
Office Enterprise 2007 for Windows	Office 2004 for Mac Professional
Office Professional Plus 2007 for Windows	Office 2004 for Mac Professional
Office Standard 2007 for Windows	Office 2004 for Mac Standard Edition
Office 2016 for Mac Standard	Office Standard 2013 for Windows
Office for Mac 2011 Standard	Office Standard 2010 for Windows
Office 2008 for Mac	Office Standard 2007 for Windows

\*Office 365 click-to-run は、Mac バージョンの Office アプリケーションを自動的にインストールします。

### よく寄せられる質問 (FAQ)

- 1. ボリューム ライセンスの購入者が、Boot Camp の下でまたはサードパーティの仮想化プログラムを使用して、Mac 上で Microsoft Office for Windows を実行するにはどのライセンスが必要ですか。**

ボリューム ライセンスのお客様が、Apple Boot Camp またはサードパーティの仮想化プログラムを使用して、Mac に Microsoft Office for Windows をインストールして実行するには、Microsoft Office for Windows の新しいライセンスを取得するか、既存のライセンスを使用する必要があります。Windows オペレーティング システムの適切なライセンスを有効なソフトウェア アシユアランスと共に取得する必要があります。(上記を参照)。

- 2. Office 2016 for Mac Standard のライセンスを所有している場合、Mac 上で Microsoft Office 2013 for Windows を実行するライセンスは付与されていますか。**

Office 2016 for Mac はどちらのプラットフォームでも最新バージョンの Microsoft Office であるため、マイクロソフト ボリューム ライセンスを使用し Microsoft Office 2016 for Mac のライセンスを取得したお客様は、プラットフォームに関係なく、ライセンスを取得したデバイスに Microsoft Office 2013 を含む以前のバージョンの Microsoft Office をインストールして使用することができます。

製品のコンポーネントはプラットフォームのバージョンによって異なる場合があるため、このプラットフォーム独立型の権利を行使するときは、両方のプラットフォーム バージョンに共通するコンポーネントのみを使用できます。たとえば、Office 2016 for Mac Standard のライセンスを取得したお客様が Office Standard 2013 を実行しようとする場合、Office Standard 2013 に含まれているコンポーネントのみを使用できます。たとえば、Lync を実行する権利はありませんが、OneNote を実行する権利があります。

- 3. 有効なソフトウェア アシユアランスが付属している Office for Mac 2011 のライセンスを所有しています。Mac 上で Microsoft Office 2013 for Windows を実行できますか。**

Office for Mac 2011 の有効なソフトウェア アシユアランスの対象期間中に Office Standard 2013 for Windows がリリースされた場合は、Office Standard 2013 Windows の使用が許可されます。

- 4. 有効なソフトウェア アシユアランスが付属している Office Standard 2013 for Windows のライセンスを所有しています。Office for Mac 2016 を使用できますか。**

Office Standard 2013 for Windows の有効なソフトウェア アシユアランスの対象期間中に Office for Mac 2016 がリリースされた場合は、Office 2016 for Mac の使用が許可されます。

- 5. Office 2016 for Mac のライセンスを所有しています。Mac 上で Boot Camp または仮想環境を使用して同時に Office 2013 for Windows を使用できますか。**

マイクロソフト ボリューム ライセンスを使用して Microsoft Office system ライセンスを取得した場合は、プラットフォームに関係なく、物理または仮想環境内のライセンス取得済みデバイス上で以前のバージョンの Microsoft Office をインストールして同時に使用することができます。繰り返しますが、ライセンスを取得した同等のプラットフォーム バージョンのコンポーネントに対応する製品コンポーネントのみを実行することができます。

- 6. Enrollment for Education Solutions (EES) の教育機関デスクトップ プラットフォームを所有しています。Mac 上で Boot Camp の下で 2 番目のフル オペレーティング システムとして Windows をインストールして実行することはできますか。また、どのバージョンの Microsoft Office を Mac 上で使用できますか。**

EES にはソフトウェア アシユアランスが含まれているので、Mac オペレーティング システムをアンインストールすることなく、Windows オペレーティング システムのインスタンスを最大 4 つ実行することができます。教育機関デスクトップ プラットフォーム ライセンスでは、Mac 上で Microsoft Office 2013 for Windows と Office 2016 for Mac Standard のいずれかまたは両方をインストールして実行できます。



## Windows および Microsoft Office を Mac で使用するためのライセンス

7. プロフェッショナル デスクトップ プラットフォームが付属した Microsoft Enterprise Agreement (EA)/Open Value (OV) 全社契約/全体契約を締結しています。Mac 上で Apple Boot Camp の下で 2 番目のフル オペレーティング システムとして Windows をインストールして実行することはできますか。Select Plus または Open License を所有している場合はどうなりますか。

有効なソフトウェア アシユアランスを所有している EA/OV 全社契約/全体契約のお客様、および Select Plus と Open License のお客様は、Mac オペレーティング システムをアンインストールすることなく、Windows オペレーティング システムのインスタンスを最大 4 つ実行することができます。両方のオペレーティング システムを同時に実行できる権利は、EA/OV 契約またはソフトウェア アシユアランスの期間満了と共に失効します。

\* 2016 年 7 月 1 日以降、MPSA が提供されている市場では、次回の契約応当日に既存の法人向け Select Plus 契約を通じて新規注文やソフトウェア アシユアランスの更新を行うことができなくなります。この廃止措置は、政府機関および教育機関向けの Select Plus 契約には適用されません。詳細については <https://www.microsoft.com/ja-jp/licensing/licensing-programs/select.aspx> をご覧ください。

8. プロフェッショナル デスクトップ プラットフォームが付属した EA/OV 全社契約/全体契約を締結しています。Office for Windows に加えて Office for Mac を実行するライセンスも付与されますか。

はい。プロフェッショナル デスクトップ ライセンスはプラットフォーム独立型 ライセンスであるため、Office for Mac と Office for Windows を実行するライセンスが付与されます。

9. ボリューム ライセンスを通じて取得した Windows アップグレードを展開するためにフル バージョンのインストールが必要な場合はどうすればよいですか。

ボリューム ライセンスを通じて取得した Windows アップグレードを展開するためにフル インストールが必要な場合は、[VLSC](#) からファイルをダウンロードするか、マイクロソフト代理店から物理メディアを発注できます。

10. Windows Software Assurance per User または Windows VDA per User のライセンスを取得したユーザーは、Mac 上でまたは Mac から Windows Enterprise にアクセスできますか？

はい。ユーザーは Mac から仮想デスクトップ インフラストラクチャ (VDI) 経由で Windows Enterprise にリモートでアクセスできます。また、Mac に Windows 7/8/8.1/10 Pro のライセンスを取得すると、ユーザーは Windows Enterprise をローカルにインストールできます。

© 2018 Microsoft Corporation. All rights reserved.

本資料に記載された内容は情報提供のみを目的としており、明示または黙示に関わらず、これらの情報についてマイクロソフトはいかなる責任も負いません。これは、ライセンスを取得した製品の許可された使用について説明したものであり、お客様との契約ではありません。ボリューム ライセンス契約に基づいてライセンス許諾された製品の使用は、契約の条項および条件に従う必要があります。この情報と契約の内容に矛盾がある場合は、契約の条項と条件が優先されます。マイクロソフト代理店を通じて取得されるライセンス価格はマイクロソフト代理店によって決められるものです。